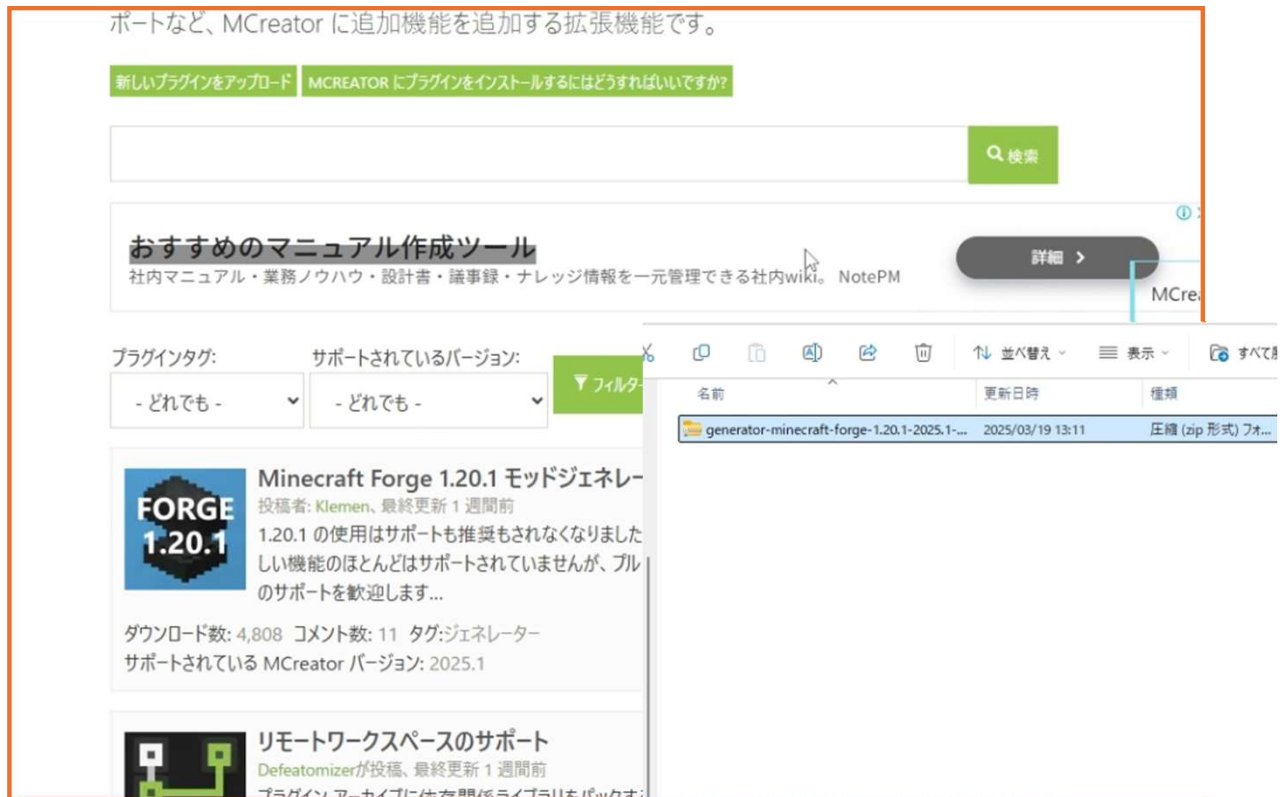
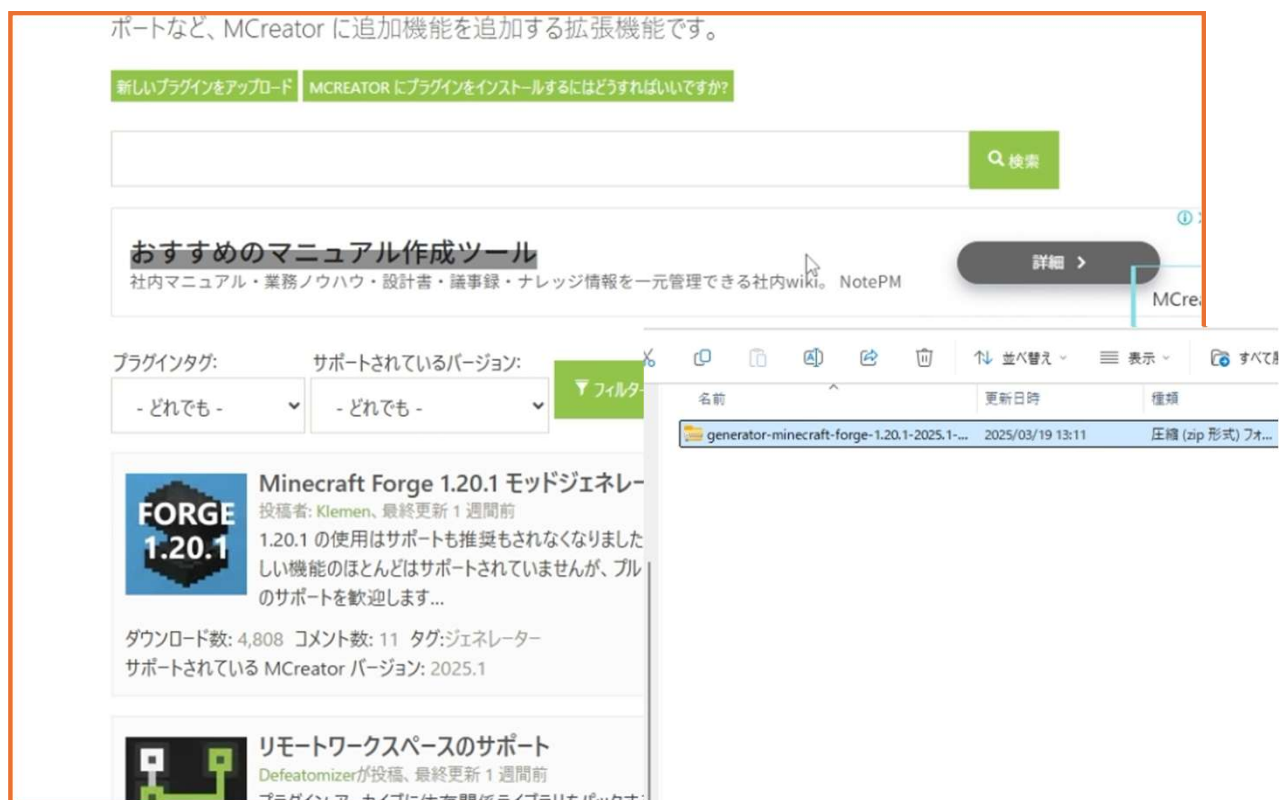


Mcreator1-4.5



1. アップデートしたらエラーが出た！
最新のバージョン（0.2.5.1）にアップデートすると、「サポートされていないGENERATOR」というエラーが出て、うまく動かなくなる。
2. 新しいプロジェクトを作れない！新しくワークスペースを作ろうとすると、「プラグインが必要」というメッセージが出て、そのままでは作れない！
3. プラグインを入れればOK！
 - ① プラグインをダウンロード（公式サイトからZIPファイルをゲット！）
 - ② 「mcreator」フォルダを開く（パソコンの C:¥Users¥ユーザー名 ¥mcreator にある）
 - ③ 「plugins」フォルダにZIPファイルを入れる
 - ④ Mcreator を再起動する！
4. プラグインを入れたらどうなる？
プラグインを入れると、「Minecraft 1.20.1mod Generator」が使えるようになり、前のプロジェクトも問題なく動くようになる！
5. これから気をつけること！これからもMcreatorのバージョンアップで大きな変更があるかもしれない！アップデートする前に、ちゃんとテストしてから使うようにしよう！

Mcreator1-4.5



1. バージョンアップ後のエラー発生
最新バージョン「0.2.5.1」にアップデートすると、「サポートされていない GENERATOR」というエラーが表示され、通常の方法ではアップデートが進められない問題が発生。
2. 新規ワークスペースでの問題
新しくプロジェクトを作ろうとすると、「プラグインが必要」というメッセージが表示され、手動でプラグインを導入する必要がある。
3. プラグインの導入手順
プラグインをダウンロードする（公式サイトなどで提供されているZIPファイル）。「mcreator」フォルダを開く（通常は C:¥Users¥ユーザー名¥mcreatorにある）。「plugins」フォルダの中にZIPファイルを入れる。Mcreator を再起動すると、アップデート後も問題なく使えるようになる。
4. プラグイン導入後の動作確認
プラグインを適用すると、「Minecraft 1.20.1mod Generator」が使用できるようになり、バージョンアップの影響を受けずにプロジェクトが引き継がれることを確認。
5. 今後の注意点
今後のバージョンアップで仕様変更がある可能性が高いため、大きな変更があった場合は慎重に対応し、教材などを準備する際は事前にテストすることが重要。